

東京都中野区とコープみらいは 「高齢者等の見守りに関する協定」を3月19日に締結しました

コープみらい（本部：埼玉県さいたま市、理事長：新井 ちとせ、事業エリア：千葉県・埼玉県・東京都）は、3月19日（月）、東京都中野区（区長：田中 大輔）と「高齢者等の見守りに関する協定」を締結しました。

この度締結した「高齢者等の見守りに関する協定」は、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指して、高齢者等の異変を早期に把握し、必要な支援につなげることを目的としています。コープみらいでは、主に宅配サービスなどの業務中に、職員が高齢者等の異変に気付いた場合、すこやか福祉センターを始めとした関係機関に連絡を行い、地域住民の安全を見守ります。

コープみらいでは、これまで自治体が行う地域の見守りネットワークに参加・登録をしてまいりました。今回の中野区との協定締結により、コープみらいの事業エリア（千葉県・埼玉県・東京都）170自治体[※]のうち、協定締結数は167自治体となります。今後も、見守り活動に積極的に参加し、地域に密着した事業や活動を広げてまいります。

※東京都の島嶼部を除きます。



中野区の田中大輔区長（左）とコープみらいの小林新治副理事長

《生活協同組合コープみらい 概要》

- 【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸 1-5-5
- 【理 事 長】新井 ちとせ（あらい ちとせ）
- 【組 合 員 数】343 万人（2018年2月20日現在）
- 【総 事 業 高】3,853 億円（2016 年度）
- 【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都
- 【ホームページ】<http://mirai.coopnet.or.jp/>

参考

自治体との見守り協定等の締結の状況について

東京都中野区との見守り協定を含め、協定締結自治体は3月20日現在167自治体（全自治体の98%）となります。

	自治体数	締結数 (2018年2月6日現在)	締結率
千葉県	54	54	100%
埼玉県	63	61	96%
東京都	53 [※]	52	98%
合計	170	167	98%

※ 島嶼部を除いています。

各事業所での高齢者などの救護の対応について

2017年度の事故事件速報での「救護」関係の報告件数は、2018年2月20日現在で75件でした。

救護案件等の月度別発生件数

	4月	5月	6月	小計	7月	8月	9月	小計	10月	11月	12月	小計	1月	2月	3月	小計	年計
13年度	3	2	1	6	3	3	6	12	2	2	4	8	4	3	0	7	33
14年度	3	4	12	19	6	12	9	27	7	6	11	24	11	8	7	26	96
15年度	6	6	6	18	11	10	9	30	2	4	7	13	10	9	8	27	88
16年度	7	8	7	22	9	12	4	25	8	13	18	39	17	9	4	30	116
17年度	6	10	4	20	6	6	8	20	11	7	6	24	6	5		11	75

《コープデリ宅配での最近の通報事例》

- ・委託社員が配達で、組合員のご主人様に商品を手渡ししていた際、意識を失い下駄箱にもたれかかるように倒れてしまった。呼びかけても反応がない為、救急車を要請した。
- ・夕食宅配のお届け時に前日分の取り残しがあり、連絡をしたが繋がらなかった。近所の方と家の周辺を確認したところ、1箇所開いていたドアがあり、中を確認すると家の中で倒れていた組合員（男性一人暮らし78歳）を発見し、救急搬送の手配をした。
- ・配達担当者がデイリー配達のご利用者（94歳男性独居）へ配達に伺った際、前日の商品が残っていてチャイムや声かけをしたが応答がなかったため、地域包括支援センターに連絡した。
- ・委託社員がデイリーの配達に伺った際、前日の商品が残っていた。昨日も前日商品が残っていた為、市役所介護福祉課へ連絡した。